

令和8年度 当初予算 主要事業説明書



村上市
観光キャラクター
「サケリン」

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



あふれる笑顔のまち村上



新潟県村上市

目 次

◇ 一般会計主要事業説明書

①子育てと健康のまち

1-1	子育て	1～3
1-2	健康・医療	3
1-3	高齢者福祉	4
1-4	障がい者福祉	4
1-5	地域福祉	5

②豊かで安心なまち

2-1	防災	5～6
2-2	消防・救急	7～8
2-4	環境・エネルギー	9
2-5	生活衛生	10
2-8	道路	11～12
2-9	公共交通	13
2-10	市街地・景観	13～14
2-11	住環境	15

③魅力ある賑わいのまち

3-1	農業	16～17
3-2	林業	17～18
3-3	水産業	18～19
3-4	商工業	19～20
3-5	観光	21
3-7	就労・雇用	22

④人が輝く郷育のまち

4-1	学校教育	22～24
4-2	生涯学習	24～25
4-3	文化芸術	25～26
4-4	スポーツ	27

⑤多様性が広がるまち

5-1	共生社会	28
5-2	地域づくり	28～31
5-3	広報広聴	31
5-4	デジタル	32
5-5	行政運営	32

◇ 特別会計・公営企業会計事業説明書	33～39
--------------------	-------

政策 1-1 子育て

- ◇ 3款2項3目 保育園運営経費
- ◇ 3款2項3目 私立教育・保育施設等運営経費



対応するSDGs

こども課

新規

こども誰でも通園制度の実施

1,380
(千円)

令和8年4月から「乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）」を行う

【事業内容】

月ごとの利用枠内で就労要件を問わず柔軟に利用できる制度として実施し、こどもの成長を支援するとともに、良質な成育環境の整備と子育て世帯への支援充実を図る。

市内公立保育園5園で実施する。

【対象児童】

0歳6か月から満3歳未満の未就園児

【月の利用枠】

10時間以内



事業イメージ

政策 1-1 子育て

- ◇ 3款2項3目
- 統合保育園整備事業経費



対応するSDGs

こども課

継続

統合保育園の整備

119,026
(千円)

老朽化が著しい村上地域の第一保育園、第二保育園及び山居町保育園を統合し、新たに民設民営による保育園を整備する

【事業内容】

第一保育園、第二保育園及び山居町保育園を統合し、村上駅周辺まちづくり事業の大規模跡地利活用として「村上総合病院跡地」の一部に民設民営による保育園の整備を行う。

【令和8年度事業内容】

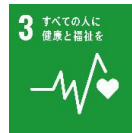
- ・整備運営事業者の選定
 - ・土地造成工事
 - ・補助金の交付
- （本体等施設整備及び木造木質化に対する補助）



村上駅周辺まちづくり事業 大規模跡地利活用イメージ図

政策 1-1 子育て

- ◇ 3款2項3目 保育園運営経費
- ◇ 3款2項3目 物価高騰対応重点支援事業経費ほか



対応するSDGs

こども課

拡充

保育園・幼稚園等の
給食費相当分の無償化

60,918
(千円)

物価高への支援として、保育園や幼稚園等の利用に係る
給食費の保護者負担の軽減を図る

【事業内容】

長引く物価高の影響を受ける子育て世帯への支援として、保育園や幼稚園等に通う児童の保護者が負担する給食費相当分を無償化する。

【実施方法】

- ・ 公立保育園に通う3歳以上児の給食費
月額 5,500円 → 無料
- ・ 上記以外で保育園や幼稚園等に通う児童
→ 主食費と副食費を合わせた給食費同額分を助成



給食の様子

政策 1-1 子育て

- ◇ 3款2項5目
子育て支援拠点施設経費



対応するSDGs

こども課

継続

子育て支援拠点施設の整備

88,000
(千円)

旧神納東小学校を利活用し、子育て支援拠点施設の整備を
進める

【事業内容】

閉校した旧神納東小学校を活用し、子育て支援拠点施設（屋内遊び場、子育て支援センター等）の整備を順次行う。

【令和8年度事業内容】

- ・ 駐車場等整備工事



子育て支援拠点施設

政策 1-1 子育て

◇ 4款1項2目

母子保健経費



対応するSDGs

保健医療課

新規

就学前までの切れ目のない
健康診査実施体制の整備

677
(千円)

5歳児健康診査の実施により、子どもの特性を早期に把握し、
特性に合わせた適切な支援につなげる

【対象者】

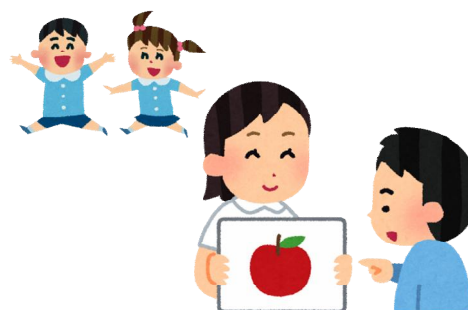
実施年度に満5歳になる幼児（年中児）

【実施方法】

集団による健診方式

【内容】

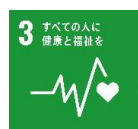
問診、診察、集団遊び、個別相談等



政策 1-2 健康・医療

◇ 4款1項1目

保健衛生総務経費



対応するSDGs

保健医療課

拡充

持続可能な
地域医療提供体制の確保

339,742
(千円)

地域の基幹病院である村上総合病院への財政支援を拡充する

村上総合病院が経営を安定化させ、地域の基幹病院としての機能を発揮することができるよう、財政支援を拡充する。

・医療施設等設備整備費補助金	3,468千円
・公的病院等運営費補助金	209,380千円
・病院群輪番制病院運営事業補助金	13,419千円
・臨床研修医確保支援事業補助金	4,130千円
・公的病院等医師派遣受入費補助金	15,000千円
・公的病院等訪問看護事業補助金	4,500千円
・初期救急平日夜間診療事業補助金	12,393千円
・公的病院医療提供体制確保対策事業補助金	7,452千円
・厚生連病院経営安定化事業補助金	70,000千円



政策 1-3 高齢者福祉

◇ 3款1項1目

介護職員人材確保推進事業経費



対応するSDGs

介護高齢課

継続

介護職員人材確保推進事業

3,211
(千円)

介護人材を確保し、介護サービス提供体制の維持を図る

【介護人材確保推進事業給付金】

有資格者で、他市町村の介護事業所から市内の介護事業所へ転職する者や新卒者に給付金を支給し、介護サービスの維持・向上を図る。併せて在職者に対して、資格取得支援として給付金を支給する。

【介護職員等キャリア支援事業費補助金】

在職者のキャリアアップ意欲を高め、離職防止を図るため、事業所（法人）が実施する研修や外部研修への派遣に要する費用の3分の1を補助する。

【高校生向け職業魅力発見ツアー】

介護職のイメージ向上と進学・就職先選びの参考として、高校生を対象に、介護事業所の見学や若手職員の体験談を聞くツアーを実施する。



高校生向け介護事業所見学ツアーの様子

政策 1-4 障がい者福祉

◇ 3款1項1目

地域生活支援経費



対応するSDGs

福祉課

新規

障がい関連2計画の策定

738
(千円)

「第8期村上市障がい福祉計画」及び「第4期村上市障がい児福祉計画」の策定

令和9年度以降の障がい福祉サービス等の提供に関する具体的な施策やサービス見込量を示すことにより、障がい者・児の福祉の増進を図る。

【実施内容】

- ・障がい者計画等審議会（年4回）の開催
- ・障がい者手帳等をお持ちの方500人程度を対象にアンケート調査の実施
- ・パブリックコメントの実施



政策 1-5 地域福祉

◇ 3款1項1目

社会福祉費一般経費



対応するSDGs

福祉課

継続

地域福祉計画の策定

533
(千円)

「第3期村上市地域福祉計画」を策定し、
地域福祉の一層の充実を図る

令和7年度に実施した「地域福祉に関する市民意識調査」、市内中学校・高等学校に通う生徒を対象とした調査により把握した、多様化する地域の新たな課題や住民ニーズに基づき、地域福祉の向上・推進に向けて取り組むための「第3期村上市地域福祉計画」を策定し、地域福祉の進むべき方向性を示す。

【事業内容】

- ・地域福祉計画審議会（年3回）の開催
- ・パブリックコメントの実施
- ・第3期村上市地域福祉計画書の作成



政策 2-1 防災

◇ 9款1項5目

防災対策一般経費



対応するSDGs

総務課

継続

地域防災力の向上

1,783
(千円)

頻発化・激甚化する災害に対応、地域防災力の向上、
防災士・ジュニア防災リーダーを養成

【防災士養成講座の開催】

地域防災リーダーの役割を担う防災士の養成、防災士スキルアップ研修を開催し防災知識向上を図る。

また、新潟県防災リーダーや防災士を活用した防災出前講座を開催する。

【ジュニア防災リーダーの養成】

ジュニア防災リーダー（市内中学生）を養成し災害の教訓を伝える次世代の防災担い手を育て、地域防災力の向上を図る。

【住民防災訓練の実施】

頻発化・激甚化する災害に対応するため、地域と防災士が連携し、実践に即した住民の防災訓練を実施する。



令和7年度 防災士会総会の様子

政策 2-1 防災

◇ 9款1項5目

防災対策一般経費



対応するSDGs

総務課

新規

迅速かつ円滑な避難の確保

16,200
(千円)

高潮ハザードマップ、内水ハザードマップを作成、
災害リスクを周知し、迅速かつ円滑な避難の確保を図る

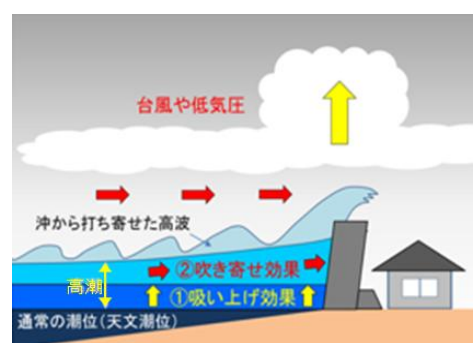
異常な自然現象に備え、新潟県が作成した高潮浸水想定区域図（村上地区、山北地区）及び、村上市が作成した雨水出水浸水想定区域図に基づき作成したハザードマップにより、災害リスクを可視化・周知し、迅速かつ円滑な避難を図る。

【高潮ハザードマップ作成】

高潮ハザードマップとは、暴風雨や台風に伴う高潮が市街地や沿岸部へ及び範囲と、推定される浸水深などの見込みを示した地図

【内水ハザードマップ作成】

内水ハザードマップとは、局地的な降雨によって市街地等に生じ得る浸水リスクを示した地図



高潮について説明（出典：気象庁ホームページ）

政策 2-1 防災

◇ 9款1項5目

防災対策一般経費



対応するSDGs

総務課

継続

災害に負けない
地域コミュニティの構築

1,000
(千円)

自主防災組織補助金で、自主防災組織の強化、市民の防災意識
の高揚を図る

【事業内容】

「自主防災組織」の防災資機材等の整備に対して引き続き補助を行うことにより、地域における「自主防災組織」の設立・組織強化の推進、地域住民による災害時の初期対応及び避難体制の強化を図る。

【補助額】

防災資機材の整備費等の2分の1
(5万円を上限)



簡易トイレや防災備蓄倉庫の購入などに活用

政策 2-2 消防・救急

◇ 9款1項1目

常備消防総務一般管理経費



対応するSDGs

消防本部総務課

継続

救急救命士等の 計画的な養成と技術向上

3,601
(千円)

市民への適切な救命処置と救命率向上に取り組む
救急隊の知識及び技術の維持向上を図る

【指導救命士の養成】

・指導救命士の育成を推進し、救急隊員の質の向上を図ることで地域全体の安全を更に支える体制を構築する。

【救急救命士の養成】

・優れた技術と最新の知識を持つ救急救命士を新規養成することで、地域社会の健康と安心の向上を目指す。

【救急隊員の知識及び技術の向上】

・村上市救急ワークステーションを活用し、実践的な環境での訓練や実習を実施することにより、救急隊員は効果的かつ迅速な判断と行動を身に付け、救命率の向上を目指す。



救急想定訓練

政策 2-2 消防・救急

◇ 9款1項1目

常備消防総務一般管理経費



対応するSDGs

消防本部総務課

新規

市民の安心を支える マイナ救急

1,072
(千円)

救急現場での判断が迅速かつ的確になり、適切な応急処置
及び医療機関の選定につなげることで救命率の向上を図る

【マイナンバーカード制度と公的医療情報を活用】

・マイナ救急は、救急現場で必要な医療情報を迅速に共有することで、市民一人ひとりの命と安心を守る取り組みである。突然の病気やけがの際、本人が自身の病歴や服用中の薬を正確に伝えられない場合でも、病歴や服用薬を把握でき、的確な応急処置や医療機関選定が可能となる。これにより救命率の向上や重症化の防止が期待され、家族の不安軽減にもつながる。



救急車内でマイナ救急の医療情報を活用

政策 2-2 消防・救急

◇ 9款1項3目

常備消防防災施設整備経費



対応するSDGs

消防本部総務課

継続

消防救急体制の強化

38,887
(千円)

老朽化した高規格救急自動車を更新し、災害対応力及び救命力の維持向上を図る

【高規格救急自動車の更新】

・最新技術を備えた高規格救急自動車の導入により、救急対応の迅速性・効率性が向上し、傷病者への早期対応や重症化防止など、被害の最小化が期待される。

また、医療機器の高度化に加え、燃費性能や排出ガス規制への対応による環境負担の軽減、走行安全性の向上を通じて、地域住民の安心や安全が更に強化される。

加えて高規格救急自動車の更新により、緊急時の対応能力が一層充実し、長期的なコスト削減を図る。



高規格救急自動車

政策 2-2 消防・救急

◇ 9款1項3目

非常備消防施設経費



対応するSDGs

消防本部総務課

継続

消防団員の装備充実

54,125
(千円)

地域特性に応じた装備品を更新し、消防団活動の充実強化を図る

【令和8年度更新整備事業】

軽積載車：6台

小型消防ポンプ：7台

【事業内容】

消防団員が使用する装備品を更新し、活動しやすい環境を整備する。

災害時に必要となる機動性を考慮し、狭隘な現場にも対応できる車両と軽量化で活動しやすい小型消防ポンプを採用する。



村上市消防団 訓練の様子

政策 2-4 環境・エネルギー

- ◇ 2款1項11目 防犯対策経費
- ◇ 4款1項3目 脱炭素化推進事業経費



対応するSDGs

市民課
環境課

継続

公共施設照明のLED化による
省エネ・脱炭素化の推進

383,987
(千円)

公共施設照明のLED化を行うことで省エネルギー化を推進し、
2050年ゼロカーボンシティの実現を目指す

【事業内容】

公共施設の屋内照明及び防犯灯などの屋外照明をLED機器で計画的に更新し、省エネルギー化による使用電気の削減を行うことで、公共施設の二酸化炭素排出量を大幅に削減するほか、併せて電気料金や修繕費などの維持管理経費の削減を行う。

【令和8年度事業内容】

- ・公共施設照明のLED化
荒川支所庁舎、朝日支所庁舎ほか、保育園3、
小学校4、スポーツ施設1、計10施設
- ・防犯灯のLED化 … 防犯灯750灯



照明設備のLED化イメージ

政策 2-4 環境・エネルギー

- ◇ 4款1項3目
脱炭素化推進事業経費



対応するSDGs

環境課

継続

環境への負荷の少ない
再生可能エネルギーの普及促進

5,100
(千円)

住宅用太陽光発電システム、住宅用蓄電池及び
木質バイオマスストーブ設置を補助する

【住宅用太陽光発電システム設置費補助金】

- ・住宅に設置する太陽光発電システム（発電した電力を自家消費するものまたは余剰電力を売電するもの）の設置費用を補助
- ・住宅に設置した太陽光発電から発電した電力の蓄電池設置費用を補助

【木質バイオマスストーブ設置費補助金】

- ・薪ストーブや木質ペレットストーブの購入及び設置費用を補助



太陽光発電システムと木質バイオマスストーブ

政策 2-5 生活衛生

◇ 4款1項4目

火葬場運営経費



対応するSDGs

環 境 課

継続

新たな火葬場の整備

19,059
(千円)

将来にわたり持続可能な火葬場運営を図るために、
市内3火葬場を統合し、新たな火葬場を整備する

【事業内容】

環境に優しい、持続可能な火葬場とするため、再生可能エネルギーの導入や省エネルギー化を図り、ライフサイクルコストに配慮した施設整備を目指す。

【令和8年度事業概要】

- ・火葬場用地測量業務委託
- ・火葬場地質調査業務委託
- ・火葬場整備事業官民連携手法導入可能性調査業務委託



現在の村上火葬場無相院

政策 2-5 生活衛生

◇ 4款2項2目

ごみ処理場運営経費



対応するSDGs

環 境 課

継続

循環共生型社会のまちづくり

603,192
(千円)

エコパークむらかみの適正運営により環境負荷低減及び
焼却灰の再資源化により循環型社会へ貢献する

【環境に配慮した施設運営】

- ・公害防止基準よりも厳しい排ガス基準値等の自主基準値を設け、24時間体制で運転操作、監視を行う。
- ・焼却により発生した焼却灰を路盤材などに再資源化することによる環境への配慮及び最終処分場の長寿命化を図る。

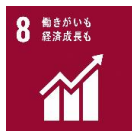


ごみの受け入れを行うごみ処理場ピット内

政策 2-8 道路

◇ 8款2項1目

日本海沿岸東北自動車道整備推進事業等経費



対応するSDGs

建設課

継続

日本海沿岸東北自動車道 早期開通に向けた事業推進

1,568
(千円)

地域住民の「命の道」であり、地域活性化の基盤となる
「朝日温海道路」の事業推進を図る

【国と地元の調整、連携】
国と地元の調整を行い、「朝日温海道路」のスムーズな事業推進を図る。

【啓発活動・要望活動】
事業進捗やストック効果等についての情報発信や、関係省庁への官民一体となった要望活動を行い、「朝日温海道路」の必要性・重要性を訴え予算確保に繋がる運動を展開する。



朝日まほろばICから山形方面を望む

政策 2-8 道路

◇ 8款2項2目

道路対策事業経費



対応するSDGs

建設課

継続

橋梁長寿命化修繕事業

281,388
(千円)

老朽化した市道橋の長寿命化対策

【事業内容】
老朽化した市道橋の修繕工事を行い、施設の長寿命化を図る。

【橋梁点検 1.0式】
【橋梁修繕工事 14橋】
【橋梁修繕設計委託 5橋】



市道志田平4号線せき大橋橋梁点検状況

政策 2-8 道路

◇ 8款2項3目

市道整備事業経費



対応するSDGs

建設課

継続

市道下相川日下4号線 道路改良事業

362,100
(千円)

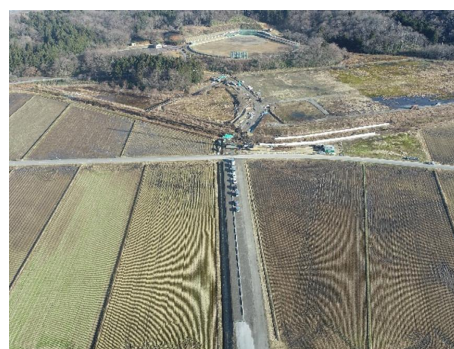
道路利用者の利便性と安全性の向上

【事業内容】

県道上山田山辺里線と村上市日下地内の村上運動公園を結ぶ道路整備を行うことで、道路の利便性の向上と村上運動公園等の施設を利用する歩行者の安全性を確保する。

【市道下相川日下4号線道路改良工事】

道路改良工事	1.0式
橋梁架設下部ほか工事	1.0式
橋梁架設上部工事	1.0式
舗装工事	1.0式
橋梁架設工事積算現場施工管理業務委託	1.0式
移転補償（水道管・下水道管・消火栓）	1.0式



市道下相川日下4号線

政策 2-8 道路

◇ 8款2項3目

市道整備事業経費



対応するSDGs

建設課

継続

市道朝日まほろば線 道路改良事業

10,500
(千円)

朝日温海道路と道の駅朝日のアクセスの向上により 道の駅来訪者の利便性と安全性の向上を図る

【事業内容】

日本海沿岸東北自動車道の延伸に合わせ、朝日温海道路と結ぶことで、道の駅朝日へのアクセスの向上と道の駅来訪者の利便性と安全性の向上を図る。

【市道朝日まほろば線道路改良工事】

市道朝日まほろば線舗装工事	1.0式
---------------	------



市道朝日まほろば線

政策 2-9 公共交通

◇ 2款1項6目

生活交通確保対策事業経費



対応するSDGs

企画戦略課

拡充

コミュニティバスの
日曜、祝日運行

229,273
(千円)

新たに「町屋号」と「瀬波温泉・栗島号」の2ルートの日曜、祝日に運行開始

【地域公共交通活性化協議会負担金】

公共交通の空白日であった日曜・祝日の運行を開始し、市民生活の利便性向上と観光振興を両立する。村上駅を起終点とする「町屋号」と「瀬波温泉・栗島号」の2つの周回ルートを整備することで、観光客の回遊性を高めるとともに、将来にわたり持続可能な地域交通ネットワークの構築を目指す。

また、次期「第2次村上市地域公共交通計画」を令和8年度に策定する。本市のまちづくり施策と密接に連携し、効率的かつ利便性の高い公共交通を目指す。



せなみ巡回バス車両 (EVバス)

政策 2-10 市街地・景観

◇ 8款6項1目

歴史的風致維持向上計画推進経費



対応するSDGs

都市計画課

継続

村上らしい歴史的景観の保全

22,439
(千円)

歴史的な町並みを保全しながら、歴史的資源を活用したまちづくりを推進する

【事業内容】

建造物の外観の保存・修景行為に対して補助金を交付し、併せて無電柱化の事業を進めるとともに、歴史的な町並み景観を保全し、歴史的資源を活用したまちづくりを推進する。

【令和8年度事業概要】

- ・歴史的風致形成建造物保存事業補助金 交付予定4件
- ・建造物外観修景事業補助金 交付予定1件



保存・修景事業

政策 2-10 市街地・景観

◇ 8款6項1目

村上駅周辺まちづくり事業経費



対応するSDGs

都市計画課

継続

魅力あるにぎわいを
創出する駅周辺まちづくり

155,317
(千円)

村上駅周辺をまちづくりの拠点とし、にぎわい空間を創出する
駅周辺まちづくりの推進を図る

【事業内容】

村上駅周辺大規模跡地の利活用により「にぎわいと笑顔あふれる交流の中心地の形成」を目指し、村上市の玄関口にふさわしい魅力あるまちづくりの推進を図る。

【令和8年度事業概要】

- ・市道番丁4号線道路新設工事等
- ・官民連携支援事業業務委託等



新設する市道番丁4号線

政策 2-10 市街地・景観

◇ 8款6項2目

都市計画道路整備事業経費



対応するSDGs

都市計画課

継続

都市計画道路南中央線の整備

31,000
(千円)

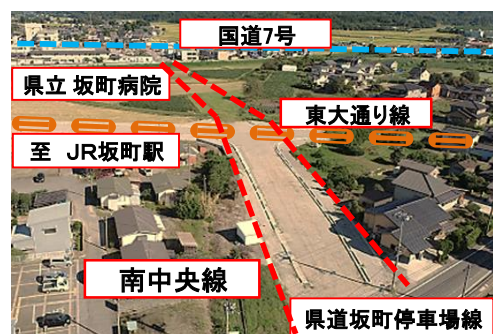
坂町地内に新たな道路を整備し、低未利用地の利活用を
促進する

【事業内容】

県施工の都市計画道路「東大通り線」の整備と合わせ、国道7号と県道坂町停車場線を結ぶ都市計画道路「南中央線」を整備することにより、JR坂町駅から県立坂町病院など国道7号沿線施設へのアクセス道路とし、用途地域内の利便性の向上を図る。

【令和8年度事業概要】

都市計画道路 南中央線道路改良工事
(W=16m L=35m)



都市計画道路「南中央線」

政策 2-11 住環境

◇ 2款1項11目

空き家等管理不全防止対策経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

継続

空き家対策の推進

4,000
(千円)

良好な住環境の形成を図るため、空き家対策を推進する

【空家等解体費補助金】
市民の安全で安心な生活環境の保全を図るため、老朽化や経年劣化により周辺に悪影響が及ぶおそれのある空家等の発生を抑制することを目的として、空家等の解体（除却）にかかる費用の一部を補助する。

【補助率】
対象工事費用（消費税を除く）の
3分の1（上限 20 万円）



政策 2-11 住環境

◇ 8款8項1目

市営中川原住宅建替え事業経費



対応するSDGs

都市計画課

継続

未来へ向けた市営住宅の整備

141,100
(千円)

老朽化した市営中川原住宅の建替え工事に着手

【事業内容】
老朽化した市営中川原住宅建替え工事を進め、住宅困窮者に対し良好な住環境の提供を図る。

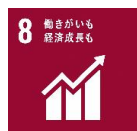
【令和8年度事業概要】
市営中川原住宅建替え工事
事業年度 令和8～10年度予定



完成イメージ

政策 3-1 農業

- ◇ 2款1項13目 協働のまちづくり推進事業経費
- ◇ 6款1項3目 有害鳥獣対策経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課
農業政策推進課

拡充

獣害に負けないまちづくり

26,478
(千円)

有害鳥獣の被害防止のため、
担い手の確保と環境整備の推進を図る

【事業内容】

- ・集落支援員（有害鳥獣被害対策担当）の配置
- ・有害鳥獣駆除委託料
麻酔銃駆除追加
- ・市被害防止対策協議会負担金
解体施設支援
ツキノワグマ捕獲支援
緊急銃猟実施経費
放任果樹等対策補助金
- ・担い手確保事業補助金
要件拡充



サル対策として電気柵を設置する様子

政策 3-1 農業

- ◇ 6款1項3目
農業振興経費



対応するSDGs

農業政策推進課

新規

有機農業の生産拡大を図る

2,000
(千円)

オーガニックビレッジ宣言を行い、
地域ぐるみで有機農業の取り組みを進める

【事業内容】

- ・検討会の開催
有機農業実施計画の策定
- ・先進地視察
有機農業の先進地で手法や成功要因を学ぶ
- ・生産技術講習会の開催
有機農業の生産性を向上させるため講習会を開催



有機農業の拡大を推進する

政策 3-1 農業

◇ 6款1項5目

ほ場整備事業推進経費



対応するSDGs

農業政策推進課

継続

ほ場整備事業の推進

57,125
(千円)

効率的かつ安定的な農業経営を実現するため、
ほ場整備事業の推進を図る

【事業内容】

事業主体である県と地元の調整を行い、ほ場整備の
スムーズな事業推進を図る。

【事業計画】※県営ほ場整備事業

- ・長津地区 64.6ha
- ・千縄地区 11.4ha



換地委員による換地計画原案の作成（長津）

政策 3-2 林業

◇ 6款2項2目

造林推進経費



対応するSDGs

林業水産創造課

継続

再造林への取組を支援

11,361
(千円)

森林資源の循環や林齢構成の平準化及び公益的機能保全のため、
植栽に対する経費を補助し、未来につなぐ森づくりを支援する

【再造林推進事業補助金】

森林の適正な管理、健全な森林環境の保全により地
球温暖化防止のための森林吸収源機能の高度発揮を推
進するとともに地域林業の振興を図るため、森林伐採
跡地で行う造林を実施することに対して支援する。

- ・再造林面積 29.49ha
- ・標準経費の100分の22以内の金額



再造林後の様子

政策 3-2 林業

◇ 6款2項2目

地域林業活性化事業経費



対応するSDGs

林業水産創造課

新規

素材生産拡大推進事業補助金

11,000
(千円)

素材生産量の拡大と再生可能エネルギーの地産地消を
図るため、市内で木材が循環できる体制を推進する

【事業内容】

市内私有林で伐採された間伐材等由来の木質バイオマス※を市内木質バイオマス発電所及び市内チップ製造工場まで運搬する経費の一部を補助。

※間伐材、森林経営対象森林、保安林等から生産された木材

【補助対象者】

市内に事務所がある森林組合、林業経営体

【補助金】

間伐由来材等の運搬 1 トンあたり500円



伐採地からの木材搬出状況

政策 3-3 水産業

◇ 6款3項2目

三面川河口漁業施設経費



対応するSDGs

林業水産創造課

継続

瀬波船溜まり浚渫事業

209,000
(千円)

漁業者の安全な航行及び停泊に必要な水深を確保

【事業内容】

瀬波船溜まりに堆積している土砂を撤去することにより、必要な水深を確保し、漁船の安全かつ円滑な航行・係留を確保することで、漁業活動の安定化を図る。

- ・瀬波船溜まり貯留槽盛土工事
貯留槽盛土 V=11,100m³
- ・瀬波船溜まり浚渫工事
堆積物浚渫 V=7,000m³



瀬波船溜まり工事箇所全景

政策 3-3 水産業

◇ 6款3項4目

漁港施設整備経費



対応するSDGs

林業水産創造課

新規

桑川漁港泊地浚渫事業

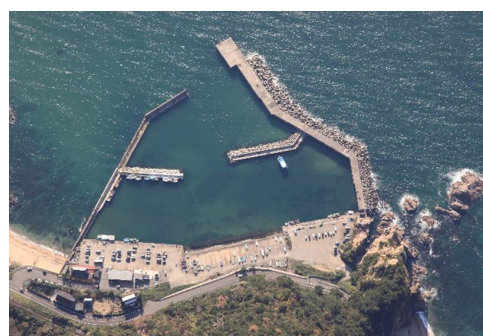
100,000
(千円)

漁業者の安全な航行及び停泊に必要な水深を確保

【事業内容】

桑川漁港第一岸壁周辺に堆積した土砂を除去することにより、必要な水深を確保し、漁船の安全かつ円滑な航行・係留を確保することで、漁業活動の安定化を図る。

- ・桑川漁港泊地浚渫工事 V=6,000m³
- ・桑川漁港泊地底質調査業務委託 1 式

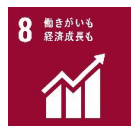


桑川漁港

政策 3-4 商工業

◇ 7款1項2目

産業振興対策経費



対応するSDGs

地域経済振興課

継続

市内産業を活性化

11,000
(千円)

産業支援プログラム事業補助金で、創業時に必要な経費や市内事業者の新しい取り組みを支援

【産業支援プログラム事業補助金】

- ・販路開拓きっかけづくり事業補助金（補助率1/2、上限額300千円）
新商品・新技術や主力製品の販路開拓に関する事業
- ・創業応援事業補助金（補助率1/2、上限額500千円）
市内での新たな創業に関する事業
- ・人材育成サポート事業補助金（補助率1/2、上限額20～50千円）
人材育成講座参加、専門家受入、セミナー開催に関する事業
- ・まちなか景観魅力アップ事業補助金（補助率1/2、上限額1,000千円）
景観の魅力向上等に関する事業

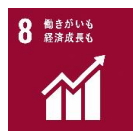
※対象事業ごとに補助率の引き上げ、上限額の加算あり



政策 3-4 商工業

◇ 7款1項2目

住宅リフォーム事業経費



対応するSDGs

地域経済振興課

継続

市民の生活環境の向上と
地域経済の活性化を図る

40,000
(千円)

住宅のリフォーム工事・省エネ工事に補助金を交付

【未来に向けた住まいづくり推進事業補助金】

申請する住宅の所有者または所有者の2親等以内の親族が
居住する住宅のリフォームに係る対象工事費を補助

①市内に本店がある法人または市内に住所がある個人事業主
に発注して行われるリフォーム工事

②令和9年3月31日までに完成し支払いが完了する工事

③土台・基礎の工事、屋根の葺き替え、天井・壁・床の改修、
トイレ・お風呂場などの改修工事、下水道への接続工事、
省エネ工事(LED化・エアコン取替、給湯器)など

・補助率：対象経費の15%以内(省エネ工事は20%以内)

・上限額：100千円(通常工事)30千円(省エネ工事)

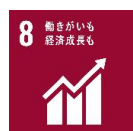
※対象工事、申請要件により上限額の加算あり



政策 3-4 商工業

◇ 7款1項2目

ふるさと納税経費



対応するSDGs

観光課

継続

ふるさと納税に対する
お礼品の贈呈

276,228
(千円)

村上市の物産や観光などの魅力を全国にPR

【ふるさと納税していただいた方へのお礼品の送付】

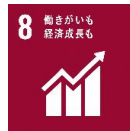
村上牛、塩引き鮭、地酒、岩船産コシヒカリなどの
様々な特産品に加え、宿泊等のサービス提供もお礼品
としてラインナップし寄附金の増と産業振興の相乗効果
を図る。



政策 3-5 観光

◇ 7款1項7目

観光諸施設経費



対応するSDGs

観 光 課

新規

瀬波温泉地域活性化施設
整備事業

238,953
(千円)

産業や観光の振興など地域活性化に資する交流拠点を整備する

【事業内容】

・瀬波温泉地域活性化施設を、スモールコンセプション事業として、民間事業者によりハード、ソフト一体型で整備・運営し、瀬波温泉地域の活性化や、瀬波温泉のブランディング、担い手不足解消など、地域課題の解決を図る。

【事業計画】

・令和8年度～令和14年度

【令和8年度事業内容】

- ・設計業務
- ・解体工事
- ・事業用地購入

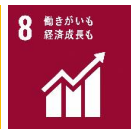


イメージ図

政策 3-5 観光

◇ 8款1項1目

道の駅朝日拡充事業経費



対応するSDGs

観 光 課

継続

道の駅朝日リニューアル整備

1,531,194
(千円)

道の駅朝日をリニューアル整備することにより、産業振興や観光などの地域活性化に利用される交流拠点として機能の充実を図る

【事業内容】

・日沿道の延伸に合わせ、道の駅朝日のメイン施設をリニューアルし、地域活性化の拠点としてさらなる魅力づくりに必要な環境を整備する。

【事業計画】

・令和4年度～令和10年度

【令和8年度事業内容】

- ・本体建設工事
- ・造成工事
- ・地中熱工事

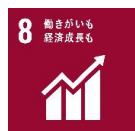


イメージ図

政策 3-7 就労・雇用

◇ 5款1項1目

労働諸費一般経費



対応するSDGs

地域経済振興課

継続

企業の採用活動と 職場定着を支援

1,600
(千円)

新卒者・U・Iターン者など新たな人材獲得の取組や、職場環境の整備を支援し、労働力の確保と労働環境の向上を促進

【人材獲得・定着支援事業補助金】
企業の人材獲得や従業員の職場定着を目的とした取組を支援し、働き手不足の解消を図る。

- ・補助対象経費
 - ①人材獲得を目的としたホームページの新設改良
 - ②人材獲得を目的とした自社PR動画の作成
 - ③人材獲得を目的としたパンフレット等の作成
 - ④就職・転職情報サイト等への求人情報掲載料等の経費
 - ⑤職場環境の改善を目的とした施設整備や備品購入
- ・対象者 市内に主たる事業所を有する中小企業等
- ・補助金 補助率1/2以内 上限100千円
- ※要件により上限額の加算あり



政策 4-1 学校教育

◇ 10款1項2目ほか

教育委員会事務局経費ほか



対応するSDGs

学校教育課

拡充

村上市立小・中学校 統合推進事業

468,661
(千円)

『第2次村上市立小・中学校望ましい教育環境整備計画方針』
策定に伴う、学校統合の推進

学校統合について、「第2次村上市立小・中学校望ましい教育環境整備計画方針」に基づき、これまで13校について統廃合の検討を進めた。

今後は令和9年度に小学校2校を1校に統合し、令和10年度には中学校4校を2校に統合する予定としており、保護者や地域の皆様、学校と十分に協議を重ねながら、施設面・運営面の具体的な整備を着実に進める。

【令和8年度事業】

小学校：小川小学校・朝日みどり小学校統合に向けた
トイレ洋式化工事、外壁、屋根等改修

中学校：岩船中学校・神林中学校統合に向けた
トイレ洋式化工事

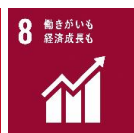


統合推進委員会

政策 4-1 学校教育

◇ 10款1項2目

教育委員会事務局経費



対応するSDGs

学校教育課

拡充

地域の未来を支える若者の
奨学金返還をサポート

18,341
(千円)

奨学金返還支援補助金の対象者を拡大

村上市奨学金に加え、独立行政法人 日本学生支援機構への奨学金返還も対象とする。

①対象者を追加

⇒市内に居住し、独立行政法人 日本学生支援機構の第一種・第二種奨学金を返還している方も対象。

②補助金額

⇒前年度に返還した奨学金（利子を除く）の1／3年間10万円を上限とし、最長5年間最大で50万円を補助



政策 4-1 学校教育

◇ 10款1項2目

部活動地域展開経費



対応するSDGs

学校教育課

継続

部活動を地域展開

34,390
(千円)

総合型スポーツクラブに委託し、中学校の部活動を「認定地域クラブ活動」に地域展開することへの支援

令和5年度から取り組んできた中学校部活動の地域展開について、3年間の改革推進期間が終わり、令和8年度より「認定地域クラブ活動」として、運動部活動は休日及び平日の活動全てを、文化部活動（吹奏楽）は休日の活動を地域展開とする。

また、平日の放課後に「アフタースクール活動」を行い、生徒の学びの時間の確保や活動機会の創出に取り組む。



地域クラブ活動の様子

政策 4-1 学校教育

◇ 10款5項3目

学校給食経費



対応するSDGs

学校教育課

継続

学校給食費の無償化

218,277
(千円)

子育て世帯への支援を継続し、保護者負担を軽減する

【事業内容】

すべての児童・生徒に栄養バランスのとれた食事の機会を保障し、教育の公平性を高める取り組みの一環として令和7年度に引き続き、市内小中学校の学校給食費を重点支援地方交付金と市の財政措置を組み合わせることで無償化する。

なお、食物アレルギーなどの真にやむを得ない理由で学校給食の提供を受けていない場合は支援金を交付する。

【対象者】

- ・市立小中学校に在籍する児童・生徒
- ・市内に住所を有し、市立小中学校以外の学校へ在籍する児童・生徒



学校給食の様子

政策 4-2 生涯学習

◇ 10款4項3目

公民館活動経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

ICTを活用した
生涯学習の推進

1,363
(千円)

ICTを活用し「いつでも どこでも だれでも」学習機会の提供を図り、多様化する学習ニーズに対応した生涯学習を支援する

【事業内容】

各公民館主催講座のオンラインでの受講機会を増やし、「いつでも どこでも だれでも」学べる環境を整える。

【実施内容】

- ・公民館事業の映像のアーカイブ化を推進する。
- ・公民館主催講座をアーカイブ映像化し、オンライン受講のできる環境を整える。



地域学習講座

政策 4-2 生涯学習

- ◇ 10款4項4目 地区図書館・分室経費
- ◇ 10款4項4目 図書館ネットワーク等経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

学びを支える
情報拠点の実現を目指して

7,911
(千円)

子どもたちが豊かな感性や知識を育むことができるよう、
身近に本に親しめる環境を整備する

【事業内容】

- ・子どもたちの身近な情報拠点として、図書館や移動図書館が活用されるよう児童図書の充実を図る。
- ・子どもの読書活動の推進、読書のきっかけづくりを目的に、小学校を訪問し、絵本の読み聞かせ、ブックトークや移動図書館による本の貸出を実施する。



児童に読み聞かせ（図書館見学）

政策 4-3 文化芸術

- ◇ 10款4項5目
市内遺跡埋蔵文化財発掘調査事業経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

国指定史跡の
保存と活用の推進

74,966
(千円)

地域の宝である村上城跡、平林城跡、山元遺跡を
後世に引継ぎ、広く活用を図る

【村上城跡整備事業】

- ・本丸黒門跡石垣の発掘調査
- ・三の丸跡石垣の解体工事

【平林城跡整備事業】

- ・殿屋敷における園路整備

【山元遺跡整備事業】

- ・地表調査（地表水等の現況調査）
- ・現況地形測量
- ・内容確認発掘調査



平林城跡の全景写真

政策 4-3 文化芸術

◇ 10款4項5目

無形民俗文化財調査経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

伝統文化を
次世代へ確実に継承する

10,160
(千円)

ユネスコ無形文化遺産「村上祭の屋台行事」、日本遺産北前船の構成文化財「岩船祭」・「瀬波祭」を守り、引き継ぐ

【事業内容】

- ・屋台等修理事業
- ・屋台巡行の交通警備、交通規制看板の作成と設置、仮設トイレの設置
- ・「村上祭の屋台行事」ユネスコ無形文化遺産認定記念特別巡行に係る支援等



村上祭の屋台巡行

政策 4-3 文化芸術

◇ 10款4項6目

若林家住宅経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

城下町村上の武家屋敷を守る

50,036
(千円)

国重要文化財若林家住宅の茅葺屋根の改修と防火対策

【屋根改修】

- ・西面屋根（茅葺）と西面庇（こけら葺き）の改修

【防火対策】

- ・屋外放水銃3基の交換



庭園から望む若林家住宅

政策 4-4 スポーツ

◇ 10款5項2目

体育施設経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

荒川総合体育館の耐震・大規模改修事業

74,500
(千円)

荒川総合体育館の耐震改修及び大規模改修工事を行うことにより、地域の核となる総合体育館等の環境整備を図る

【事業内容】

荒川総合体育館等の耐震改修及び大規模改修工事を継続して行い、武道場を含めた施設の安全性を高める。

【事業計画】

令和6年度～令和8年度（3年間）

【令和8年度事業内容】

武道場の外部改修



荒川総合体育館

政策 4-4 スポーツ

◇ 10款5項2目

村上市スケートパーク経費



対応するSDGs

生涯学習課

継続

スケートボード普及・育成とスポーツを通じた国際交流

11,437
(千円)

国内有数の施設環境を活かした普及・育成を推進するとともに、海外アスリート選手とのスポーツ交流を推進する

【事業内容】

参加者が増加傾向にある初心者体験教室、ミドルクラススクールなどの普及・育成事業を継続的に実施し、子どもたちの夢の応援とアスリート支援を推進する。また、海外からのスケートボードチーム合宿受け入れ時、市内小学生とのスポーツを通じた交流事業を実施し、子どもたちの国際交流を推進する。

・スケートボード普及事業

（初心者体験教室、ミドルクラススクール、アスリートクラス育成事業、市主催大会ほか）

・海外スケートボードチームとの交流事業の実施



大韓民国スケートボードチームとの交流事業

政策 5-1 共生社会

◇ 3款1項1目

人権・同和対策経費



対応するSDGs

市 民 課

継続

村上市人権教育・啓発 推進計画の策定

609
(千円)

「第3次村上市人権教育・啓発推進計画」を策定し、
一人ひとりが人権を尊重し、心豊かに暮らせるまちを目指す

社会情勢や市民の意識の変化に対応するため、令和7年度に実施した「人権に関する市民意識調査」に基づき、差別と偏見のない、一人ひとりの人権が尊重される村上市の実現と人権教育及び啓発の効果的な推進に向けて取り組むための「第3次村上市人権教育・啓発推進計画」を策定する。

【事業内容】

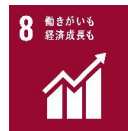
- ・人権教育・啓発審議会（年3回）の開催
- ・パブリックコメントの実施
- ・第3次村上市人権教育・啓発推進計画書の作成



政策 5-2 地域づくり

◇ 2款1項13目

交流・定住促進事業経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

拡充

ツナガルむらかみ事業

5,281
(千円)

学生、若者、移住者とのツナガリをつくり、
U・I・Jターンの促進を図る

【事業内容】

関東圏でのイベント実施等により、移住検討者とツナガリを作ることによって村上市の認知度向上のほか、関係人口及び移住促進を図る。

また、にいがた鮭プロジェクトと連携し、若者目線での情報発信や村上市の魅力を発信することでU・I・Jターン者の獲得につなげる。

- ・ツナガルむらかみ～移住・交流フェア～の開催
- ・にいがた鮭プロジェクト連携事業の実施
- ・ツナガルむらかみ応援便事業の実施 など



ツナガルむらかみ2025～移住・交流フェア～での村上市出身学生の集いの様子（会場：THE NIIGATA）

政策 5-2 地域づくり

◇ 2款1項13目

交流・定住促進事業経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

新規

外部専門家目線で 地域力を高める

6,100
(千円)

地域力創造アドバイザーを招へいし、若者が地域で活躍できる環境づくりを目指す

【事業内容】

総務省の地域力創造アドバイザー制度を活用して専門家を招へいし、その知見を基に若手コミュニティの形成やまちづくり意識の醸成、移住・定住施策、関係人口の拡大、若者の地域定着の取り組みを進める。

- ・地域力創造アドバイザー業務委託



政策 5-2 地域づくり

◇ 2款1項13目

交流・定住促進事業経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

拡充

ショートステイ+保育園利用 移住体験事業宿泊費補助事業

250
(千円)

移住体験の利用に対する補助を行い、移住・定住の促進を図る

【事業内容】

令和8年度から、条件を「7日以上」から「3日以上」に滞在条件を緩和したことで利用者増を図る。保育園児がいる場合は保育園の一時預かりを利用しながら移住体験事業ができる「ショートステイ+保育園利用移住体験事業」を利用した新潟県外在住の単身、夫婦、子育て世帯に対する補助を行う。

【補助率】

移住体験期間中に係る宿泊費（食費は除く）の合計の2分の1（上限額5万円/件）

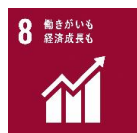


「ショートステイ+保育園利用移住体験事業」利用の様子

政策 5-2 地域づくり

◇ 2款1項13目

交流・定住促進事業経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

継続

地域に安定的な雇用環境を
創出して、担い手の確保を

8,550
(千円)

マルチワークの仕組みを利用し、地域経済の活性化や
地域活力の向上を図る

【事業内容】

特定地域づくり事業協同組合運営に関する経費を補助し、①市外からのU・Iターンの促進と人員の定着、②市内事業者の人材不足の解消、③新しい視点での発想を取入れた市内産業の活性化をはじめ、地域経済の活性化や地域活力の向上につなげる。

- ・特定地域づくり事業協同組合運営補助金
8,550千円

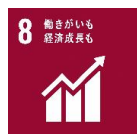


なりわいネット募集チラシ

政策 5-2 地域づくり

◇ 2款1項13目

交流・定住促進事業経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

新規

地方に移住・就職する
学生を支援

458
(千円)

村上市への移住（U・Iターン）の促進と中小企業等における
人手不足の解消

【地方就職学生支援事業補助金の支給】

本部が東京都内にある大学等の東京圏（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）にあるキャンパスに原則として4年以上在学し、卒業・修了後、新潟県内に就職・移住する者に対して下記経費を補助する。

【補助率】

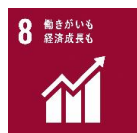
- ・交通費：2分の1以内（上限1万円）
- ・移転費：上限額81,500円



政策 5-2 地域づくり

◇ 2款1項13目

協働のまちづくり推進事業経費



対応するSDGs

むらかみ暮らし推進課

拡充

集落支援員の活用

120,497
(千円)

地域の維持・活性化に向けた取組みを支援する

【集落支援員の配置】

各地域に集落支援員を配置し、住民との話し合いや集落点検をしながら、地域が地域課題の解決や地域の活性化に向けた取組を行うよう支援する。

令和8年度からは、上記に加え、有害鳥獣対策を各地域で強化するための増員を行う。

【配置人数】

・村上地域 6名 ・荒川地域 4名 ・神林地域 5名
・朝日地域 5名 ・山北地域 8名 計28名



荒川地域集落支援員の活動（集落点検）の様子

政策 5-3 広報広聴

◇ 2款1項2目

広報広聴経費



対応するSDGs

企画戦略課

新規

地域活性化起業人の活用

6,100
(千円)

都市圏の企業から社員を受け入れ、社員の専門的なノウハウや知見により広報機能を強化する

制度のメリット

企業

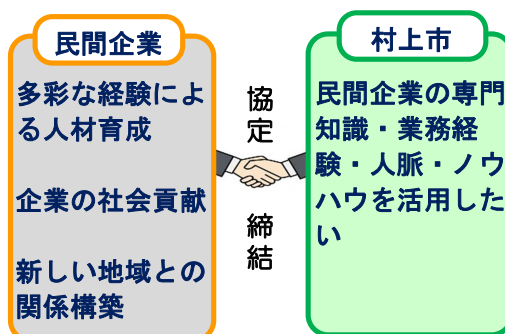
- ・企業の新しい形の社会貢献
- ・人材育成・キャリアアップ
- ・人材の新たなライフステージを発見

社員

- ・個人としての社会貢献
- ・多彩な経験によるキャリアアップ

村上市

- ・民間企業の専門知識・業務経験の活用
- ・民間の経営感覚を得ながら取組を展開



政策 5-4 デジタル

◇ 2款1項6目

デジタル化推進事業経費



対応するSDGs

総務課

継続

育てる「人」が、築く「便利」
DXで職員と市民の未来を創る

4,950
(千円)

DX人材育成を行政の「力」に変え、その結果として市民に
寄り添う「スマートむらかみ」の実現を目指す

【事業内容】

- ・DX推進アドバイザー(CIO補佐官)業務を委託し職員のDXマインドを底上げする。
- ・デジタル人材を委託し、専門的な技術的支援を受けながら業務効率化を進める。
- ・職員のスキルアップのためDX人材育成研修を行う。
- ・小学生や教員を対象としたプログラミング教室を実施し将来のデジタル人材育成を後押しする。
- ・DX推進方針をアップデートし、職員も市民も便利な「スマートむらかみ」を目指す。



DX推進員研修の様子

政策 5-5 行政運営

◇ 2款1項6目

総合計画策定経費



対応するSDGs

企画戦略課

継続

村上市総合計画の策定

15,293
(千円)

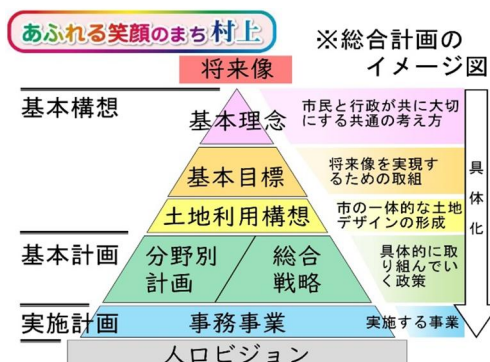
第4次村上市総合計画を策定し、本市の目指すべき姿を示す

総合計画とは、市と市民と一緒に「これからのまちをどのような姿にしていきたいか」を考え、その実現に向けて歩んでいくための“道しるべ”です。この計画を基に、市が様々な取組を進める。

未来へ向けて、大切にしていきたいこと

— 5つの基本姿勢 —

- 1 子育てと健康のまち
- 2 豊かで安心なまち
- 3 魅力ある賑わいのまち
- 4 人が輝く郷育のまち
- 5 多様性が広がるまち



土地取得特別会計 事業説明書

予算額 239,728 千円

課名：財政課

【予算の概要】

土地取得特別会計は、土地取得事業の円滑な執行と、その経費の適正を図るために一般会計と区分して経理

令和8年度は、村上駅周辺まちづくり事業と瀬波温泉地域活性化施設に係る土地開発基金への償還及び、運用収入に関する予算を計上

【主な事業】

○土地開発基金償還金の積立

- ・土地開発基金積立金の予算額は村上駅周辺まちづくり事業の買戻しに伴う償還金4,360千円と、瀬波温泉地域活性化施設の買戻しに伴う償還金115,090千円を積立てるもの

○土地開発基金運用収入である預金利子の積立

- ・基金利子積立金の予算額は令和8年度の預金運用実績見込によるものであり、本年度は276千円を積立てるもの

○他会計繰出金

- ・土地開発基金余剰金について一般会計へ120,000千円を繰出すもの

○基金の状況

年 度	項 目	金 額 円	備 考
R 6	年度末残高	458,305,449	
R 7	現金の増減	33,638,000	一般会計繰入金、償還金等
	貸付金の増減	△ 13,952,000	土地購入、土地売払
	年度末現在高見込額	477,991,449	
	内訳 現金(A)	96,977,684	
	貸付金(B)	381,013,765	
R 8	現金の増減(C)	△ 274,000	一般会計繰出金、償還金等
	貸付金の増減(D)	△ 118,845,000	土地売払
	年度末現在高見込額	358,872,449	
	内訳 現金(E)=(A)+(C)	96,703,684	
	貸付金(F)=(B)+(D)	262,168,765	

国民健康保険特別会計 事業説明書

予算額 5,550,000 千円

課名：保健医療課

【予算の概要】

歳入の主なものとして国民健康保険税854,960千円、県支出金4,245,242千円を計上
また、歳出の主なものとして保険給付費4,154,889千円、国民健康保険事業費納付金
1,178,563千円、保健事業費107,237千円を計上

【主な事業】

★は新規事業

★国民健康保険税の減免

- ・国民健康保険加入世帯の負担軽減を図るため、世帯別平等割額の半額免除を実施
- ・子育て世帯への経済的負担の軽減を図るため、18歳未満にかかる均等割額の全額免除を実施

○人間ドック健診事業

- ・生活習慣病をはじめとする疾病の早期発見と早期治療を目的に、健診機関に委託して実施

○医療費通知及びジェネリック医薬品利用差額通知事業

- ・医療機関への適正受診、ジェネリック医薬品の利用啓発を目的に、新潟県国民健康保険団体連合会に通知書の作成を委託し発送

○温泉活用事業

- ・特定健診受診者を対象に生活習慣病などの疾病・重症化予防を図るため、特定健診受診率向上対策として温泉を活用して実施

○特定健診未受診者対策事業

- ・特定健診受診率向上のため、未受診者へのAIを活用した受診勧奨を委託により実施

後期高齢者医療特別会計 事業説明書

予算額 1,148,000 千円

課名：保健医療課

【予算の概要】

歳入では、後期高齢者医療保険料が約72%、一般会計からの繰入金（保険基盤安定、職員給与等）が約26%を占めている。このうち、保険料と保険基盤安定の繰入金については、保険者である新潟県後期高齢者医療広域連合に納付金として支出
歳出では、被保険者の健康維持を図るための保健事業を実施

【主な事業】

○温泉活用事業

- ・健康診査受診者を対象に、生活習慣病などの疾病予防・重症化予防を進めるため、健康診査の受診率向上対策として温泉を活用して実施する

○人間ドック健診事業

- ・生活習慣病をはじめとする疾病の早期発見と早期治療を目的に、健診機関に委託して実施する
- ・費用助成額を増額し、受診しやすい体制により、受診率の向上を図る

○健康診査未受診者対策事業

- ・健康診査受診率向上のため、未受診者へのAIを活用した受診勧奨を委託により実施する

介護保険特別会計 事業説明書

予算額 8,490,000 千円

課名：介護高齢課

【予算の概要】

歳入は種別ごとの負担割合に従い計上。

歳出は、保険給付費は認定者に占める軽度者の増加による介護サービスの給付費の減少や介護サービス事業所の廃止等の影響と令和8年度の報酬改定を見込み、前年度比2.3%の減少

地域支援事業は、介護が必要な状態となっても住み慣れた地域での暮らしを継続できるようにすることを目的に、介護予防事業や権利擁護、高齢者の虐待防止対策などを実施し、前年度比7.0%の増加

また、保健福祉事業として、家族介護支援事業及び訪問介護事業所支援事業を継続して実施

【主な事業】

★新規事業

★第1号被保険者保険料の減額改定

令和6年度から令和8年度までの3年間を期間とする第9期介護保険事業計画の計画値と現状が乖離しているため、令和7年度に変更計画を策定。令和8年度の第1号被保険者保険料の基準額を月額6,300円から月額6,000円に減額改定する

○一般介護予防事業

高齢になり、身体機能が低下することで、日常生活に支障を来す状態を改善するため、すべての高齢者を対象に、生活機能の維持・向上、認知症予防を目的として、以下の事業を実施する

身近な地域の集会所などで行う教室や、水中で足腰に負担をかけずに筋力アップする水中運動教室、男性高齢者を対象とした運動指導教室を総合型スポーツクラブに委託するとともに、各事業の内容を充実し、多くの高齢者の参加を促進する



▲町内集会所等で行う元気アップ教室



▲水中運動教室



▲男前健康運動教室

○サービス・活動C（短期集中予防サービス）



▲元気応援むらかみ教室の様子 運動・口腔ケア・栄養指導

要介護状態になる恐れがある高齢者を対象に、介護予防プログラムを集中的に提供することで、対象者の行動変容やセルフケア能力の向上を支援し、要介護状態の発生をできる限り予防する

○保健福祉事業

介護の経済的負担の軽減、在宅生活高齢者の生活の安定と福祉の増進を図る

また、令和6年度の介護報酬減額改定となった訪問介護事業所の支援も継続する

上水道事業会計 事業説明書

収益的収入予算額 1,234,600 千円

課名：上下水道課

収益的支出予算額 1,190,400 千円

資本的収入予算額 616,392 千円

資本的収支の不足額は、当年度分消費税等資本的収支調整額34,209千円、当年度分損益勘定留保資金447,469千円、建設改良積立金8,197千円で補てん

資本的支出予算額 1,106,267 千円

【予算の概要】

収益的収入は、令和8年6月からの料金改定による給水収益の82,973千円の増加により前年度比83,100千円の増加を見込み、収益的支出では、配水池施設の保守点検業務や水道ビジョン策定業務などに係る委託料の増加により前年度比48,800千円の増加を計上

資本的収入は、借入金33,500千円の減少などにより前年度比45,891千円の減少を見込み、資本的支出では、配水管改良事業の減少により、前年度比49,688千円の減少を計上

【主な事業】

○水道管路更新事業

- ・主要幹線の老朽化した配水管を更新するとともに、重要給水施設管路耐震化計画により、災害時の重要なライフラインの機能強化を図り、供給体制の確立と健全な事業運営を進める



水道管路更新工事



災害復旧工事による水道管の仮設状況

簡易水道事業会計 事業説明書

収益的収入予算額 348,200 千円

課名：上下水道課

収益的支出予算額 348,200 千円

資本的収入予算額 417,508 千円

資本的収支の不足額は、当年度分消費税等資本的収支調整額25,072千円、当年度分損益勘定留保資金111,132千円で補てん

資本的支出予算額 553,712 千円

【予算の概要】

収益的収入・支出とも前年度比9,100千円の増加を計上
給水収益は、令和8年6月からの料金改定により、13,198千円増の159,049千円を、一般会計からの繰入金は、給水収益の増加により3,156千円減の150,333千円を見込み、収益的支出では、浄水施設等の修繕費が5,070千円増の7,000千円、水質検査手数料4,702千円増の22,497千円を計上
資本的収入は、県市事業に伴う工事補償金増加などにより、前年度比145,282千円の増加を見込み、資本的支出では、配水管改良工事及び施設改良工事の増加により、前年度比152,103千円の増加を計上

【主な事業】

- 水道管路更新事業
 - ・老朽化し漏水修繕経費が嵩んでいる配水管を計画的に更新するとともに耐震化を実施し、ライフラインの機能強化を図る
- 水道施設改良事業
 - ・山北地域の遠方監視装置の更新工事を行い、安定した施設運営と災害時の給水体制の強化を図る



水管橋点検により発見した漏水状況



更新する山北地区遠方監視設備

下水道事業会計 事業説明書

収益的収入予算額 3,860,000 千円

課名：上下水道課

収益的支出予算額 3,860,000 千円

資本的収入予算額 3,812,047 千円

資本的支出予算額 5,078,140 千円

資本的収支の不足額は、当年度分消費税等資本的収支調整額81,176千円、当年度分損益勘定留保資金1,184,917千円で補てん

【予算の概要】

収益的収入・支出とも前年度比で56,000千円の増加を計上
下水道使用料は、令和8年6月からの使用料改定により、196,897千円増の1,090,349千円を、一般会計からの繰入金は、使用料の増加に伴い141,814千円減の1,684,055千円を見込み、収益的支出では、雨水幹線や処理場等の修繕費を増加し、廃止する処理施設の実施設設計委託料24,000千円を新たに追加
資本的収入は、事業量の増加に伴う国県補助金の増加により、前年度比199,256千円の増加を見込み、資本的支出では、委託料及び工事請負費の増加により前年度比で204,140千円の増加を計上

【主な事業】

- 村上浄化センター（第2期）改築更新事業
 - ・村上市ストックマネジメント計画に基づき、村上浄化センターの老朽化している設備更新と耐震化を実施し長寿命化を図る
- 農業集落排水施設の統廃合に伴う広域化事業
 - ・農業集落排水施設の統廃合を推進し、3地区を村上浄化センターへ、4地区を朝日浄化センターへ集約することにより施設の効率化と維持管理経費の削減を図る
- 浸水対策事業
 - ・雨水管理総合計画を策定し、市街地における浸水対策すべき区域や目標とする整備水準などの基本事項を定めるとともに、荒川地域の雨水幹線整備を継続して進め、浸水被害の軽減を図る



整備が進む烏川1-3号雨水幹線



多くの来場者で賑わった
下水道フェアの様子



新潟県村上市

〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号

TEL 0254-53-2111(代表)

<http://www.city.murakami.lg.jp>